令　和　８　年　度　事　業　計　画

観光産業は、新型コロナウイルス感染症の影響から回復し、国内外の旅行需要や旅行消費額はコロナ禍前の水準に戻りつつあります。特にインバウンド需要は過去最高を更新しており、都市部に集中しているインバウンドの獲得が求められています。一方で、物価や人件費の高騰、人材確保の難しさなど課題も多く、持続可能な地域観光経営が求められており、地域内経済循環の促進や固有資源を活かした高付加価値型観光への転換が重要となっています。

本協会は、令和８年４月１日に長浜観光協会と（一社）びわこの素ＤＭＯが統合し、「公益社団法人長浜米原観光協会」として新たに発足します。長浜・米原両市の豊富な観光資源を一体的に活かし、観光による地域の持続的な成長と交流人口を拡大させるとともに、持続可能な組織体制の構築を図ります。観光地域づくりを牽引する登録ＤＭＯとしての機能を高め、データに基づく観光地域経営を推進し、地域の「稼ぐ力」を引き出すことを基本方針とします。

令和８年度においては、NHK 大河ドラマ「豊臣兄弟！」の放映にあわせて開催される「北近江豊臣博覧会」と連携し、「長浜城」「豊国神社」「小谷城址」「賤ヶ岳」「伊吹山」などの歴史・自然資源を結び付けた広域観光の推進と、メディア・ＷＥＢを活用した全国的な情報発信を展開します。また、インバウンド誘客の強化を重点に据え、米原駅をゲートウェイとした広域周遊ルートの造成や、外国語対応、キャッシュレス環境など受入体制の整備を進めます。

さらに、長浜・米原の観光施設や文化資源を活用し、慶雲館、長浜鉄道スクエア、盆梅展、伊吹山などを軸とした誘客促進を図るほか、旅行会社との連携による着地型ツアー造成、地域通訳案内士の活用拡大にも取り組みます。併せて、各種関係団体との連携を深め、湖北地域全体の観光振興を推進します。

本年度は、インバウンド宿泊者数前年比２０％増、北近江豊臣博覧会関連来訪者５０万人規模の誘客、観光消費額の地域内循環率向上を目標に掲げます。協会内に専門部会を設置し、データに基づく効果検証と改善を重ねながら、行政・事業者・住民が一体となった観光地域づくりを推進し、観光を通じた地域経済の好循環と持続可能な観光都市の実現を目指してまいります。

また、令和８年春から豪華寝台列車「ＴＷＩＬＩＧＨＴ　ＥＸＰＲＥＳＳ瑞風」の新ルートが創設され、長浜市来訪が予定されております。瑞風の来訪は、湖北地域が随筆家・白洲正子が愛したゆかりの地として豊かな自然や歴史文化が息づく魅力的な観光資源を有していることを全国的にＰＲする絶好の機会であり、おもてなし体制の充実や沿線環境の整備、情報発信の強化に努めます。訪れるお客様に地域の温かさと魅力を感じていただけるよう、地域住民や関係事業者と協力し、心のこもった歓迎を実施いたします。

さらに、令和９年度に開催予定の滋賀県デスティネーションキャンペーン（ＤＣ）に向けて、令和８年度からプレＤＣがスタートします。当会では、このプレＤＣ期間を、地域の観光資源を磨き上げ、受入体制を整備する重要な準備段階と位置づけています。県や周辺市町、観光関連団体と連携しながら、体験型観光メニューの充実、観光案内機能の強化、情報発信力の向上に努め、翌年度の本番ＤＣに向けた基盤づくりを進めてまいります。

１．会議等の開催

（１）定時総会　　６月

（２）理事会　　随時

（３）三役会議　　随時

（４）専門部会

・国内誘致部会　　随時
・インバウンド部会　　随時
・飲食物産部会　　随時
・体験型観光部会　　随時
・デジタルマーケティング部会　随時

２．令和８年度重点方針

（１）地域特有の歴史や文化を最大限に活かした歴史文化観光の推進
（２）国際観光推進事業【拡充】
（３）観光協会組織の経営体制強化

【目標達成指数】①観光消費額　３４６億円（R6）　⇒　３５８．７億円（3.7%up）
観光入込客数　８０４万人（R6）　⇒　８７０万人（8.2%up）
②当期経常収支の黒字化

３．令和８年度主要事業

【公益目的事業】

（１）長浜市および米原市内でのイベント、行事等の主催・協賛事業

①長浜市や米原市を代表するイベントや行事の実施、運営

・長浜曳山まつり
・米原曳山まつり
・長浜出世まつり
・北びわ湖大花火大会

②各種事業実行委員会、団体等との連携

・長浜曳山祭協賛会
・長浜曳山まつりフォトコンテスト実行委員会
・近世城下町ふるさとまつり運営委員会
・長浜 kimono AWARDS 運営委員会
・ふるさと夏まつり実行委員会
・長浜･米原観光情報ホームページ管理運営委員会
・北近江豊臣博覧会実行委員会
・伊吹山杯金魚すくい選手権大会実行委員会
・その他観光関連イベントの実行委員会等

③その他各種実行委員会、団体等への構成員として参画

・長浜・北びわ湖大花火大会
・湖国フィールドミュージアム
・長浜・あざいあっぱれまつり
・ＬＩＮＫ ＵＰ ＦＥＳＴＡ
・小谷城戦国まつり
・お市マラソン
・観音の里ふるさとまつり
・ふるさと夏まつり

・きのもと宿まつり
・横山岳山開き
・道の駅まつり
・小谷城ＳＩＣ利用促進協議会

④その他観光関連イベントの実行委員会等への参画

（２）観光ＰＲ・誘致宣伝事業

①情報発信の充実

・ＷＥＢサイトやＳＮＳを活用した観光情報の発信・デジタルマーケティング【重点】
継続的な観光情報の収集と分析に基づいた多様化する旅行者のニーズの把握
ＷＥＢサイト・ＳＮＳ等の活用による観光情報の発信と観光事業者への情報共有
学生等のアンバサダーとの連携による情報発信の推進
UGC（ユーザー生成コンテンツ）を活用したマーケティング・情報発信
・各種メディアの活用（新聞、テレビ、ラジオ、観光情報誌等）
・GoogleMap、Google ビジネス、TripAdvisor 等のクチコミサイトの管理・活用
・各種ポスター、パンフレットの作成・配布
・駅周辺施設及び観光関係団体との連携
・道の駅との連携・情報共有

②観光資源の活用

・「北近江豊臣博覧会」と連携した戦国ゆかりの地への誘客事業【重点】
・日本遺産、城下町遺産等の文化財を活用した文化観光の推進
・「白洲正子」ゆかりの地への誘客事業
・国や県の戦略方針に即した観光資源の高付加価値化事業
・旧北陸線停車場印や賤ケ岳七本槍武将印等の販売
・ＡＲを活用した小谷城への誘客事業
・スタンプラリーや謎解きを活用した周遊観光促進事業
・地域資源を活用したナイトタイム観光推進事業
・郷土料理、特産品のＰＲ、新たな特産品の開発
・浅井、びわ、虎姫、湖北、高月、木之本、余呉、西浅井地域の観光推進事業

③旅行事業者への営業・プロモーション

・旅行会社への積極的な情報提供
・旅行会社との観光券契約による商品販路の拡大
・旅行会社、メディアのファムトリップ（招請旅行）の実施
・首都圏等の旅行会社への商談・営業の展開

④各種キャンペーンの実施

・プレＤＣ（ディスティネーションキャンペーン）への参加
・びわこビジターズビューロー等の観光キャンペーンへの参加
・首都圏（「ここ滋賀」等）、関西、中京等での観光キャンペーンの開催
・姉妹都市、周辺市町の祭・イベントでのキャンペーン

（３）国際観光推進事業【重点】

①長浜市地域通訳案内士の管理運営

②プロモーション事業

・歴史や自然等の資源を活用した高付加価値型観光の推進

・欧米豪市場をターゲットとしたプロモーション

・LOP（ランドオペレーター）や旅行会社を対象としたファムトリップの開催

・海外旅行博での BtoB(対企業)、BtoC(対個人)プロモーション

・(公社)びわこビジターズビューロー、ＪＮＴＯ等が開催するインバウンド商談会への参加

③情報発信の充実

・多言語ホームページ運営による情報発信

・多言語でのＳＮＳ情報発信

④受入環境の整備

・事業者を対象としたインバウンド受入れやプロモーションに関する研修の開催

・訪日外国人向け自然、文化、産業等体験素材の造成、販売

・長浜駅観光案内所を外国人観光案内所カテゴリーⅡとして運営

・慶雲館、長浜鉄道スクエア、長浜盆梅展等管理施設の受入環境整備と情報発信の拡充

・オンライン決済サービスなどキャッシュレス決済サービスの拡充

⑤広域組織との連携

・(公社)びわこビジターズビューロー・インバウンド部会との連携

・日本観光振興協会、関西観光本部、日本政府観光局（ＪＮＴＯ）、関西ブロック連絡調整会議、昇龍道プロジェクト推進協議会等広域組織との連携

（４）観光客受入体制整備事業

①観光案内所の運営

・米原駅、長浜駅、ツアーセンター、木ノ本駅、余呉駅の管理運営

②体験型観光コンテンツの整備

・滞在時間延長、誘客コンテンツ整備を目的とした体験型コンテンツ造成・販売・ＰＲ

③二次交通対策

・小谷城シャトルバス運行

（５）広域観光推進事業

①長浜市・敦賀市・南越前町広域観光協議会への参画による鉄道遺産を活用した観光の展開

②(公社)びわこビジターズビューローとの連携、事業実施

③まいばら駅観光交流圏コンソーシアムへの参画

④びわ湖近江路観光圏活性化協議会への参画

⑤彦根城世界遺産でつながるまちづくりコンソーシアムへの参画

⑥大津・近江八幡・東近江市・愛荘町による県下広域連携事業への参画

⑦滋賀県、関西地域、中部北陸地域等の広域観光組織への参画、事業実施

⑧日本アドベンチャーツーリズム協会との連携

（６）慶雲館・盆梅展運営事業（指定管理期間：令和４年４月～令和９年３月の５年間）

①企画展の開催

・伊吹高校書道展（期間：３月３１日～４月５日）

・醒心－工芸と美術－（期間：４月２２日～５月１０日）

・慶雲館で魅せる苔の世界展 （期間：５月２７日～６月２８日）
・やまとごころアートフェス２０２６―和紙X現代アートの共鳴
（期間：７月２５日～８月２３日）
・竹灯り展（期間：９月１６日～１０月１８日）
・梅アート展（期間：１１月７日～１１月３０日）

②長浜盆梅展の運営
・盆梅の管理育成
・長浜盆梅展の開催（期間：令和９年１月１０日～３月１０日）
慶雲館　本館・新館・庭園での新しい盆梅の展示
長浜盆梅展を活用した体験型観光を実施
国内外向けのＳＮＳ情報発信
長浜盆梅展フォトコンテストと俳句コンテストの実施と受賞作品の活用
夜間の来訪促進を目的としたライトアップの実施
市内観光施設や、宿泊・飲食・土産など観光関連業の協会会員との連携
北野天満宮などの外部団体との連携

（７）長浜鉄道スクエアの管理運営（指定管理期間：令和５年４月～令和１０年３月の５年間）
①企画展の開催
・鉄道のある風景画～久保田吉則作品展～（期間：４月４日～４月２８日）
・TWILIGHT EXPRESS 瑞風運行記念　湖国を駆ける観光列車展（期間：７月１８日～９月２７日）
・歴史的駅舎の魅力展（期間：１０月１１日～１２月２８日）
・第６回長浜鉄道スクエア鉄道写真コンテスト作品展（期間：１月１０日～３月３１日）

②文化観光の推進
・鉄道の日にあわせた鉄道イベントの開催（１１月７日）
・鉄道遺産を活かした広域連携と文化観光の推進
・新たな鉄道グッズの作成

③所蔵品管理
・所蔵品や所蔵書籍の管理・活用
・寄贈品の授受とデータベース管理

【収益目的事業】

（１）観光客誘客等のための物産販売事業等
①おかん事業【拡充】※豪華寝台列車「ＴＷＩＬＩＧＨＴ ＥＸＰＲＥＳＳ瑞風」停車
・木ノ本駅観光案内所・直売所「ふれあいステーションおかん」での物産・酒類等販売事業
・木之本観光駐車場の管理運営
・木ノ本駅、余呉駅構内のコインロッカーの運営

②北近江豊臣博覧会お土産館「小一郎」運営事業【新規】
・北近江豊臣博覧会お土産館「小一郎」での物産・酒類等販売事業

③パスポート事業
・周遊パスポート「長浜おでかけパスポート」等の発行事業
（JR 連携「鉄道版ビワイチパス」の利用推進）
・長浜ランチクーポンの発行事業

④その他事業

・長浜鉄道スクエアでの物産販売事業

・長浜駅観光案内所等での物産販売事業

・米原駅、ツアーセンター、木ノ本駅、余呉駅でのレンタサイクル事業

・自動販売機の手数料収入

・公衆電話管理による手数料収入

・ツアーセンターでの手荷物預かり

・イベント・キャンペーンでの特産品等の販売事業

⑤旅行業事業

・観音、日本遺産、戦国、自然、体験などテーマを強調した着地型ツアーの造成・販売

・他市町と連携した広域観光ツアーの造成・販売

・教育旅行等の受け入れ手配、ＳＤＧｓを意識した教育旅行プランの造成、販売

・教育旅行用スクールパスポート管理、販売

・淡海ボランティアガイド連絡協議会研修バス手配

・旅行会社とのタイアップ商品の作成、オプション商品の造成、販売

・その他企画イベント等での宿泊・バス手配業務

⑥米原駅活用事業

・米原駅・東西自由通路を活用した情報発信

・米原駅東西自由通路コインロッカーの管理運営

・米原市役所本庁舎コワーキングスペースの管理運営

⑦その他、本会の目的達成に必要な事業

（２）観光イベントにおける物産販売事業

①盆梅事業

・長浜盆梅展における売店、お茶席等での物産販売事業、ミニ盆梅、苗木の販売事業

②曳山事業

・曳山まつり桟敷席の販売事業

４．観光協会の機能強化

①観光データ等の収集・分析【重点】

②財務体質の改善検討【重点】

③新規会員の加入勧誘

④ＤＭＯとしての事務局体制の充実

⑤中核人材の育成

⑥団体等との連携

・長浜商工会議所

・長浜市商工会

・米原市商工会

・長浜青年会議所

・まちづくり役場

・長浜まちづくり（株）

・えきまち長浜（株）

・長浜観光ボランタリーガイド協会
・奥びわ湖観光ボランティアガイド協会
・米原観光ボランティアガイド協会
・びわこ近江路観光圏宿泊部会
・各商店街等

５．その他本会目的達成に必要な事業の実施